別記様式第２号（第１条、第７条関係）（平16公安規１・全改、平29公安規９・令元公安規３・一部改正）

（その１）

諸元表（ぱちんこ遊技機）

型式名				
製造業者又は輸入業者名				
使用条件	温　度　℃			
	湿　度　％			
	電源	種　別		
		定格電圧　V		
		定格周波数　Hz		
	遊技機の設置条件			
	その他の使用条件			
遊技球	質　量　g			
	材　質			
遊技盤	構　造			
	遊技盤の大きさ			
	遊技板の材質			
	遊技球の落下の方向に変化を与えるための装置	遊技くぎ	本　数	
			配　置	
			形　状	
			傾　き	
			材　質	
			硬　度　Hv	
		風車	個　数	
			配　置	
			形状及び構造	
			傾　き	
			材　質	
			軸の硬度　Hv	
		保留装置	個　数	
			配　置	
			形状及び構造	
			保留可能遊技球数	
			材　質	
		その他の装置	名　称	
			機　能	
			個　数	
			配　置	
			形状及び構造	
			材　質	

（その２）

ガラス板等	遊技板との距離　　mm		
	透視性		
	材　質		
受け皿	構　造		
	材　質		
遊技盤の枠	大きさ	高さ　　mm	
		幅　　mm	
		奥行　　mm	
	構　造		
	材　質		
遊技球数表示装置	構　造		
	動作原理		
発射装置	種　類		
	構　造		
	動作原理		
	電動機	種　類	
		回転速度	
		製造者名	
	１分間の発射遊技球数		
賞球払出装置（注１）	構　造		
	動作原理		
設定の数			
遊技球の獲得に係る遊技機の性能	設定ごとの10時間出玉率（注２）		
	設定ごとの４時間出玉率（注３）		
	設定ごとの１時間出玉率（注４）		
	設定ごとの役物比率（注５）		
	設定ごとの連続役物比率（注６）		

（注１）　「賞球払出装置」とは、入賞により獲得する遊技球を受け皿に払い出すための装置をいう。

（注２）　「10時間出玉率」とは、10時間に発射させた遊技球の総数のうち獲得する遊技球の総数の割合をいう。

（注３）　「４時間出玉率」とは、４時間に発射させた遊技球の総数のうち獲得する遊技球の総数の割合をいう。

（注４）　「１時間出玉率」とは、１時間に発射させた遊技球の総数のうち獲得する遊技球の総数の割合をいう。

（注５）　「役物比率」とは、10時間に発射させた遊技球により獲得する遊技球の数のうち役物の作動によるものの割合をいう。

（注６）　「連続役物比率」とは、10時間に発射させた遊技球により獲得する遊技球の数のうち役物が連続して作動する場合における当該役物の作動によるものの割合をいう。

（その３）

入賞口（注７）	個　数		
	配　置		
	構　造		
	入口の大きさ　　mm		
	内部構造	入賞感知機構	
		その他遊技の結果に影響を及ぼすこととなる機能を有する構造	
	入賞による獲得遊技球数		
	材　質		
役物に係る入賞口であつて、当該役物が作動しない場合にも遊技球が入賞することができるもの		個数	
		配置	
ゲート	個　数		
	配　置		
	構　造		
	入口の大きさ　　mm		
	材　質		

（注７）　「入賞口」とは、役物に係る入賞口（役物が作動した場合に開き、又は拡大する入賞口をいう。以下この別記様式において同じ。）以外の入賞口をいう。

（その４）

第一種非電動役物	個　数				
	役物に係る入賞口	個　数			
		配　置			
		構　造			
			入口の大きさ　mm	役物未作動時	
				役物作動時	
			内部構造	入賞感知機構	
				その他遊技の結果に影響を及ぼすこととなる機能を有する構造	
		入賞による獲得遊技球数			
		最大入賞数			
		合　計			
		材　質			
	第一種非電動役物の作動に欠くことができないその他の構造				
第二種非電動役物	個　数				
	作動契機				
	条　件				
	役物に係る入賞口	個　数			
		配　置			
		構　造			
			入口の大きさ　mm	役物未作動時	
				役物作動時	
			内部構造	入賞感知機構	
				その他遊技の結果に影響を及ぼすこととなる機能を有する構造	
		入賞による獲得遊技球数			
		最大入賞数			
		合　計			
		材　質			
	第二種非電動役物の作動に欠くことができないその他の構造				

（その５）

普通電動役物	個　数				
	作動契機				
	条　件				
	役物に係る入賞口	個　数			
		配　置			
		構　造			
		入口の大きさ　mm		役物未作動時	
				役物作動時	
		内部構造	入賞感知機構		
			その他遊技の結果に影響を及ぼすこととなる機能を有する構造		
		普通電動役物の１回の作動による入口の開放等の回数			
		普通電動役物の１回の作動による入口の開放等の時間及びその合計			
		入賞による獲得遊技球数			
		最大入賞数			
		材　質			
	普通電動役物の作動に係る制御又はデータ処理に係る電子回路				
	使用部品				
	普通電動役物の作動に係る制御又はデータ処理に係るプログラム				
	入賞球数の計測に係るプログラム				
	普通電動役物の作動に欠くことができないその他の構造				
普通図柄表示装置	個　数				
	配　置				
	構　造				
	使用部品				
	作動契機				
	条　件				
	普通電動役物が作動することとなる図柄の組合せ				

（その６）

<table>
<tr><td rowspan="10">普通図柄表示装置</td><td rowspan="3">普通電動役物が作動することとなる図柄の組合せが表示される確率の値</td><td colspan="2">当該確率が変動しない場合</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">当該確率が変動する場合</td><td>上の値</td><td></td></tr>
<tr><td>下の値</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">普通電動役物が作動することとなる図柄の組合せが表示される確率の値が変動する契機</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">図柄確定に要する時間</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">作動保留球数（注８）の記憶可能数の上限</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">普通図柄表示装置の作動に係る制御又はデータ処理に係る電子回路</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">使用部品</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">普通図柄表示装置の作動に係る制御又はデータ処理に係るプログラム</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">普通電動役物を作動させることとなる図柄の組合せを表示するか否かの抽せんに係るプログラム</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">表示する図柄の組合せの決定・表示に係るプログラム</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">作動保留球数の記憶に係るプログラム</td><td></td></tr>
</table>

（注８）　「普通図柄表示装置」欄の「作動保留球数」とは、遊技球が入賞口（（注８）において「図柄に係る入賞口」という。）に入賞し、又はゲート（（注８）において「図柄に係るゲート」という。）を通過した時（普通図柄表示装置が作動することとなる場合に限る。）から当該普通図柄表示装置の作動が終了する時までの間又は普通図柄表示装置において普通電動役物が作動することとなる図柄の組合せが表示された時から当該普通電動役物の作動が終了する時までの間に、図柄に係る入賞口に入賞し、又は図柄に係るゲートを通過した遊技球のうち、当該普通図柄表示装置又は当該普通電動役物の作動が終了した後、引き続き当該普通図柄表示装置を作動させることとなる遊技球の数をいう。

（その７）

特別電動役物	個　数				
	役物連続作動装置未作動時	作動契機			
		条　件			
		作動終了条件			
	役物連続作動装置作動時	作動契機			
		条　件			
		作動終了条件			
		設定ごとのMの値（注９）	Mが変動しない場合		
			Mが変動する場合	ＭＨの値(注10)	
				ＭＬの値(注11)	
		設定ごとのMが変動する契機			
		Nの値（注12）			
		Rの値（注13）			
		Sの値（注14）			
		設定ごとのM×N×R×Sの値			
	条件装置	作動契機			
		条　件			
		作動終了条件			
	始動口	個　数			
		配　置			
		材　質			
	大入賞口	個　数			
		配　置			
		構　造			
		入口の大きさ　mm	役物未作動時		
			役物作動時		

（注９）　「M」とは、別表第４(1)へ(リ)及びト(ト)のMをいう（「役物連続作動装置作動時」欄において同じ。）。

（注10）　「ＭＨ」とは、別表第４(1)ト(ト)のＭＨをいう。

（注11）　「ＭＬ」とは、別表第４(1)ト(ト)のＭＬをいう。

（注12）　「N」とは、別表第４(1)へ(リ)及びト(ヘ)のNをいう。

（注13）　「R」とは、別表第４(1)へ(リ)のRをいう。

（注14）　「S」とは、別表第４(1)へ(リ)のSをいう。

（その８）

特別電動役物	大入賞口	構造	内部構造	入賞感知機構		
				特定の領域（注15）	配　置	
					構　造	
					入口の大きさ　　mm	
				その他遊技の結果に影響を及ぼすこととなる機能を有する構造		
		開放等の契機				
		役物連続作動装置未作動時		開放等の回数		
				開放等の時間及びその合計		
		役物連続作動装置作動時		開放等の回数		
				開放等の時間及びその合計		
		大入賞口に入賞する遊技球の数のうち特定の領域を通過する遊技球の数の割合				
		入賞による獲得遊技球数				
		最大入賞数				
		材　質				
	特別電動役物の作動に係る制御又はデータ処理に係る電子回路					
	使用部品					
	特別電動役物の作動に係る制御又はデータ処理に係るプログラム					
	役物連続作動装置の作動の開始及び終了に係るプログラム					
	入賞球数の計測に係るプログラム					
	特別電動役物の作動に欠くことができないその他の構造					

（注15）　「大入賞口」欄の「特定の領域」とは、条件装置の作動に係る大入賞口内の特定の領域をいう。

（その９）

特別図柄表示装置	個　数	
	配　置	
	構　造	
	使用部品	
	作動契機	
	条　件	
	特別電動役物が作動することとなる図柄の組合せ	
	条件装置が作動することとなる図柄の組合せ	
	役物連続作動装置が作動せず、かつ、特別電動役物が作動することとなる図柄の組合せを表示する確率の値	
	図柄確定に要する時間	
	作動保留球数（注16）の記憶可能数の上限	
	特別図柄表示装置の作動に係る制御又はデータ処理に係る電子回路	
	使用部品	
	特別図柄表示装置の作動に係る制御又はデータ処理に係るプログラム	
	特別電動役物及び条件装置が作動することとなる図柄の組合せを表示するか否かの抽せんに係るプログラム	
	表示する図柄の組合せの決定・表示に係るプログラム	
	作動保留球数の記憶に係るプログラム	

（注16）　「特別図柄表示装置」欄の「作動保留球数」とは、遊技球が始動口に入賞した時から当該特別図柄表示装置の作動が終了する時までの間、特別図柄表示装置において特別電動役物が作動することとなる図柄の組合せが表示された時から当該特別電動役物の作動が終了する時までの間又は条件装置が作動することとなる図柄の組合せが表示された時から当該条件装置の作動により作動した役物連続作動装置の作動が終了するときまでの間に、始動口に入賞した遊技球のうち、当該特別図柄表示装置又は特別電動役物の作動が終了した後、引き続き当該特別図柄表示装置を作動させることとなる遊技球の数をいう。

（その10）

役物連続作動装置	個　数	
	作動契機	
	条　件	
	役物連続作動装置の１回の作動により特別電動役物が連続して作動する回数とその合計	
	役物連続作動装置の１回の作動により特別電動役物が連続して作動する回数が変動する場合におけるそれぞれの特別電動役物が連続する回数及びその確率の値	
	役物連続作動装置の１回の作動によりそれぞれの特別電動役物が作動する順序又は作動することとなる特別電動役物を決定する方法	
	作動終了条件	
	設定ごとのＰの値（注17）	
	役物連続作動装置の作動に係る制御又はデータ処理に係る電子回路	
	使用部品	
	役物連続作動装置の作動に係る制御又はデータ処理に係るプログラム	
	役物連続作動装置の作動に欠くことができないその他の構造	

（注17）　「Ｐ」とは、別表第４(1)ト(ト)のＰをいう。

（その11）

遊技の用に供されるその他の装置	名　称	
	個　数	
	設置目的及び機能	
	配　置	
	構　造	
	使用部品	
	動作原理	
	作動契機	
	条　件	
	遊技の結果に影響を及ぼすこととなる図柄の組合せの表示その他の動作が行われることとなる確率の値	
	当該装置の作動に係る制御又はデータ処理に係る電子回路	
	使用部品	
	当該装置の作動に係る制御又はデータ処理に係るプログラム	
	遊技の結果に影響を及ぼすこととなる図柄の組合せの表示その他の動作が行われるか否かの抽せんに係るプログラム	
	図柄の決定・表示その他の動作に係るプログラム	

(その12)

遊技機内部の配線系統						
基板	個　数					
	設置位置及び方法					
	回路構成					
	部品配置					
	使用部品					
	マイクロプロセッサー	個　数				
		用　途				
		型式名				
		製造者名				
		特記事項				
	ROM	個　数				
		用　途				
		記憶容量				
		使用領域				
		記憶内容				
			プログラム	構　成		
				ソースプログラム		
				使用データ		
			検査合計			
		型式名				
		製造者名				
		特記事項				
	RWM	個　数				
		用　途				
		記憶容量				
		使用領域				
		初期化処理				
		型式名				
		製造者名				
		特記事項				
	主基板ケース	構　造				
		材　質				

（その13）

基板	基板の型式を特定するための番号、記号その他の符号	
	製造者の氏名又は名称	
入力信号	信号の種類	
	端子の位置	
出力信号	信号の種類	
	端子の位置	
遊技機の使用に接続を必要とする装置	名　称	
	用　途	
	接続条件	
備考		

備考　1　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

2　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。